

オリックスグループのご紹介

オリックスグループは、1964年にリース事業からスタートして隣接分野に進出し、現在では法人金融、産業/ICT機器、環境エネルギー、自動車関連、不動産関連、事業投資・コンセッション、銀行、生命保険など多角的に事業を展開する金融サービスグループです。

1971年の香港進出を皮切りに世界約30か国・地域において、約37,000人の役職員により事業を展開しています。

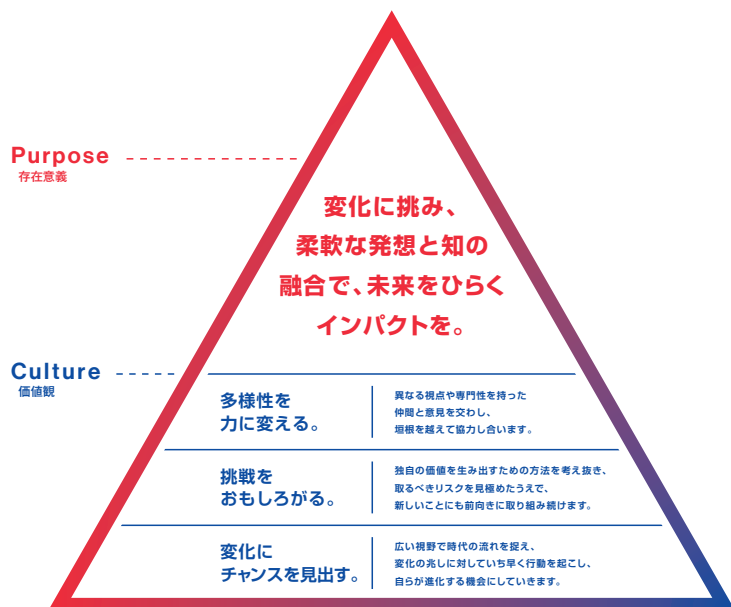
オリックスグループの社会における存在意義は、「世の中がよりよい方向に進むきっかけとなる、“未来をひらくインパクト”をもたらすこと」です。このPurposeを軸に、グローバルで一体となり、社会に貢献してまいります。

(2026年3月31日現在)

ORIX Group Purpose & Culture

Purposeは、オリックスグループの社会における存在意義であり、私たちのすべての活動の根幹となるものです。

Cultureは、Purposeを実現するために、世界中のオリックスグループ社員が大切にしている共通の価値観です。



私たちオリックスグループは、祖業であるリースを起点に、「隣へ隣へ」と事業領域を広げ、多角的に事業を展開するユニークな企業グループとなっています。そんな私たちだからこそ培ってきた強みがあります。

それは、時代の要請をいち早く捉え、それに応えるためのビジネスの芽を見出すこと。その芽を育てるために、既存の枠組みにとらわれない“柔軟な発想”と、幅広い知見を生かす“知の融合”で、独自のこたえを作り出すこと。

この強みを生かして、私たちは自ら挑戦し、挑戦する人々を支援することで、世の中がよりよい方向に進むきっかけとなる、“未来をひらくインパクト”を生み出し続けています。

企業が時代を越えた進化を遂げるように。経済や社会が活性化するように。人々がなりたい自分に近づけるように。すべては、世の中が持続可能なあり方へと進んでいくために。

それが、私たちのパーパスです。

Impact Circle

「Impact Circle」は、オリックスグループのPurposeを伝えるために設定されたグラフィックエレメントです。

柔軟な発想と知の融合でインパクトを生み出し未来をひらいていくイメージを表現しています。



オリックスの概要

(2026年3月31日現在)

会 社 名	オリックス株式会社 (英文名 ORIX Corporation)
設 立	1964年4月
本 社 所 在 地	東京都港区浜松町二丁目4番1号 世界貿易センタービル南館
代 表 者	取締役 兼 代表執行役社長・グループCEO 高橋 英文 *2026年6月23日現在
決 算 期	3月
株 主 資 本	4,482,500百万円
従 業 員 数	37,286名

発行済株式総数	1,124,106,624株
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場(証券コード:8591) ニューヨーク証券取引所(証券コード:IX)
事 業 内 容	多角的金融サービス業
グ ル ー プ 会 社	連結会社1,369社 持分法を適用した関連会社128社
拠 点 数	世界約30か国・地域
U R L	https://www.orix.co.jp/

1. 生活を豊かにするサービス

1 オリックス・バファローズ

オリックス・バファローズは、大阪に本拠地を置くプロ野球パシフィック・リーグの球団です。野球をとおして「感動」、「興奮」、「夢」をお届けすることを目指し、球団運営にとどまらず、地域貢献やスポーツ文化の振興を目的としたさまざまな活動に積極的に取り組んでいます。



©ORIX Buffaloes

2 投資用マンション開発



ベルファース蒲田West

オリックス不動産は、投資家向け賃貸マンションの開発事業を展開しています。規格化されたコンセプトやデザインではない、地域や立地に応じたオンリーワンの住まいを企画しご提供します。

3 水族館

オリックス不動産は、日本初の100%人工海水を使用した内陸型水族館として、京都市の梅小路公園内で「京都水族館」を、東京スカイツリータウン®内で「すみだ水族館」を運営しています。幅広い層のお客さまに楽しんでいただけるよう、常設展示はもちろん、年間をとおしてさまざまな企画展も開催しています。



京都水族館

4 旅館・ホテル

旅館・ホテルの運営事業ブランド「ORIX HOTELS & RESORTS」を展開。ラグジュアリーからカジュアルまで、旅館とホテルを両軸に幅広いカテゴリーを有し、「また行きたい、と思っていただける場所。」をご提供するべく、お越しいただく皆さまのさまざまなライフステージに合わせた体験をお届けしています。2026年7月には「クロススイーツ東京浅草」を新規開業しました。北は北海道から南は福岡・大分まで、6ブランドにて15の旅館・ホテルを展開していきます。

●「ORIX HOTELS & RESORTS」対象施設(15施設)

「箱根・強羅 佳ら久」「熱海・伊豆山 佳ら久」「箱根・芦ノ湖 はなをり」「函館・湯の川温泉 ホテル万惣」「会津・東山温泉 御宿 東鳳」「黒部・宇奈月温泉 やまのは」「クロスホテル札幌」「クロスホテル大阪」「クロスホテル京都」「クロスライフ博多天神」「クロスライフ博多柳橋」「クロススイーツ東京浅草」「別府温泉 杉乃井ホテル」「ホテル ユニバーサル ポート」「ホテル ユニバーサル ポート ヴィータ」



熱海・伊豆山 佳ら久

●その他の直営施設(3施設)

「ホテルJALシティ羽田 東京」「ホテルJALシティ羽田 東京 ウェスト ウイング」「春帆楼」

●運営委託(9施設)

「ヒルトン沖縄北谷リゾート」「ダブルツリーbyヒルトン沖縄北谷リゾート」「ハイアット リージェンシー 京都」「ハイアット セントリック 銀座 東京」「オークラ アクトシティホテル 浜松」「ハイアット セントリック 金沢」「ハイアット ハウス 金沢」「キャノピーbyヒルトン大阪梅田」「ウォルドーフ・アストリア大阪」

5 住宅開発事業・関連サービス

事業ブランドを「ライオンズマンション」から「THE LIONS」へ変更した大京と、「サーパスマンション」を供給する穴吹工務店は、1968年のライオンズマンション発売以来、これまでに累計47万戸以上のマンションを供給してきました。住宅開発から売買・管理や賃貸・仲介・工事までのワンストップ体制の事業基盤を全国に構築。マンション管理約54万世帯、ビル施設管理約6千件のお客さまとのリレーションを強みに、お客さまのライフサイクルをサポートしてまいります。ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)やマンションギャラリー・建設現場への再生可能エネルギー導入

など、脱炭素社会の実現に向け環境配慮にも積極的に取り組んでいます。

THE LIONS

「THE LIONS」ロゴ

6 自動車関連サービス

オリックス自動車は、お客さまのライフステージの変化や利用目的・利用頻度に応じた各種サービスをご提供しています。

- マイカーリース** 購入するのと同じように好きなクルマを選んでオプション選択も自由、月々定額で、マイカー感覚で新車に乗ることができます。
- レンタカー** 全国で約910拠点を展開し、国産車はもちろん輸入車からトラックまで、メーカーを問わない多彩なラインアップを取り揃えています。
- カーシェアリング** 全国36都道府県において約1,500拠点、約2,600台で展開。15分単位で気軽にご利用いただけます。



2. 社会貢献活動

オリックスグループは、2006年4月に「オリックス社会貢献基金」を設立し、さらに持続的に活動していくため、2010年4月に「一般財団法人オリックス財団」を設立しました。2010年12月1日に公益認定を受け、2014年6月に「公益財団法人オリックス宮内財団」へ名称変更し、活動しています。当社もオリックスグループの一員として活動を支援しています。

2025年度のオリックス宮内財団における主な活動

1 子ども食堂に対する支援活動

食事や居場所の提供をとおして子どもたちと地域の方々の交流の場を作る「子ども食堂」への支援を行っています。2016年に大阪府でスタートし、現在では関東でも活動を拡大しています。2025年度は、関東関西合わせて293か所の子ども食堂へ食材費、設備費、運営費などの助成を行いました。



2 社会福祉施設、児童養護施設などに車両を寄贈

2006年より開始した福祉車両の寄贈は、全国191か所の社会福祉施設や児童養護施設へ合計193台を寄贈しました。2025年度は、東京都、秋田県、大阪府、奈良県、群馬県、栃木県、新潟県の社会福祉施設と児童養護施設23か所に寄贈しました。これまでに寄贈した社会福祉車両等は、利用される方々の移動手段の1つとして、通院や買い物、学校の送迎などに役立てていただいています。今後も全国各地の社会福祉施設、児童養護施設などに車両をお届けできるよう、活動を続けてまいります。

